

中土佐町社協だより

ふくしのチカラ

冬号



2024年1月



中土佐町老人クラブ連合会のみなさんによるちぎり絵作品『だるま朝日』

Contents

- ・ 新年のごあいさつ/抱負 P2~3
- ・ つどい処防災新聞 (令和5年度 第3回) P4~5
- ・ つながりひろげる地域活動 (久礼地域ふくし活動推進委員会) P6~7
- ・ 小規模多機能型居宅介護事業所いちょうの丘笹場ってどんなところ? P8~9
- ・ いちょうの丘まつり P10
- ・ 成年後見制度に関するご相談等について (中土佐町権利擁護支援センター) P11
- ・ 各種お知らせ/たくさんのご寄付をありがとうございました (お礼) P12

地域活動支援センターつどい処
(中土佐町相談支援事業所)



地域の方と一緒に障害のある方の
防災に取り組みます

就労継続支援B型事業所 鱒乃國の萬屋



次の可能性に向かって、チームワークで進みます

地域福祉課
(あったかふれあいセンター)



「やる気・元気・笑顔で一致団結!!」
どんな時もやる気と元気と笑顔を忘れず余裕を持
って行動できるよう課内一致団結していきます



会長・事務局長



明るい職場づくりと信頼される
社協を目指し取り組みます

総務課



「明朗会計」かつ「優しく丁寧に」をモットー
に縁の下の力持ちをめざします

新年明けましておめでとうございます
皆様におかれましては、健やかに新春
をお迎えのことと心からお慶び申し上
げます
昨年中は、本会の福祉活動に対しまし
てご理解とご協力を賜りましたことを
厚く御礼申し上げます
令和二年からコロナ禍で制限されて
いた地域活動が、コロナ前の生活に戻り
つつある中で、地域でさまざまな活動や
イベント等を開催することができまし
た
本会では、「誰もが安心して暮らせる
福祉のまちづくり」の理念のもと引き
続き地域共生社会の実現に取り組んで
まいり所存です
住民の皆様や行政、各関係機関と協働
して各種事業を進めてまいりますので
お力添えを賜りますようお願い申し上
げます
皆さまのご健勝とご多幸を心より祈
念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます

社会福祉法人 中土佐町社会福祉協議会
会長 坂井 貞嗣

デイサービスセンター
のじぎく



みなさんの笑顔が増えるようがんばります!

令和六年
新年の抱負

いちよの丘
笹場



この2年間で培ってきた経験や知識を大切に、新年
は積極的に新しいことへチャレンジしていきます。

訪問入浴介護事業所



ゆったりのんびり
くつろげるよう
お手伝いします

居宅介護支援事業所・訪問介護事業所(ヘルパー)



在宅生活の良き
支えになれるよう
がんばります
居宅・ヘルパー

十月十四日、十五日に「なかとさ防災フェスタ」に参加しました。これまで事業所で取り組んできた防災活動の発表と、東北大地震で被災した障害のある方の体験記事をまとめたパネル「3.11 ソレカラパネル」の展示を行いました。

町内外から、おいでくださった方は、真剣な表情で時間をかけてパネルをご覧くださいました。

地域に発信 障害のある方と防災



～来場者の声～

- ・高齢化が進んでいる中、高齢者や体が不自由な人などを、地域でどう協力し、支えていけばよいかを考えていかなければならない。
- ・昔と比べると隣近所での付き合いが減った。いざという時に助け合って避難することなんてできるのだろうか。
- ・障害のある方の災害時の死亡率は2倍で驚いた。今まで避難しづらい人のことは考えたことがなかった。

防災フェスタに参加して・・・

防災フェスタで活動報告をすることが決まり、つどい処の利用者でこれまでの防災活動の取り組みについて「何をしてきたのか」「自分たちの意識の変化はどうか」「今後、取り組みをしようための課題は何か」を話しあいました。

事業所内で避難訓練を始めた当初は、訓練に積極的でなかった利用者も、年数を重ねるごとに意識が変化していきました。他の障害のある人にも意識が向き始め、今は、地域を変えていくための取り組みを考えています。

これまでも広報誌などで、防災の活動や考えを地域の方に発信してきましたが、直接、自分たちの思いや考えを伝え、感想を聞かせてもらえて、防災活動への手ごたえとなったようです。

一方で、障害のある方の災害時の状況を知らない、関心がない方も多くいらっしやる現状があり、そのような情報に接する機会が少ないことがわかりました。

少しでも関心を持ってもらえるよう、啓発活動の継続や、地域の方と共に防災を考える機会を作っていくことの必要性をより一層感じました。



誰も取り残されないうための防災を目指して

来場者のご意見にあったように、高齢化により、近所に空き家が多かったり、新しく引っ越してきた人を知らなかったり、昔のような近所付き合いが少なくなってきました。高齢者や障害のある方の中には「逃げることをあきらめている」人も少なくありません。

つどい処の利用者も十年前までは、「迷惑をかけるから」と避難訓練に参加しない方が多くいました。けれど、少しずつ、事業所の避難訓練や防災学習会に参加するうちに、意識が変化し、防災グッズの準備や地域の避難訓練に参加するなど自分のできることに取り組み始めました。それは、「迷惑をかける」が「迷惑をかけるけど、お互い様」に思えるようになってきたことが大きいと思います。

私たちが災害時に備え、地域で共に助け合っていくためには、地域とのつながりが大切だと考えています。いざという時に助け合って逃げるためには、日頃のご近所付き合いや、お互い様の気持ちで参加できる避難訓練ができることよいのではないのでしょうか。

まずは、日頃の挨拶や、玄関前に出るだけの避難訓練などから始めてみませんか。



問い合わせ先

地域活動支援センターつどい処

521-2880

つながり広げる地域活動

久礼地域ふくし活動推進委員会

久礼地域ふくし活動推進委員会では、避難訓練に参加しづらい高齢者が多いことに着目し、他市町村でも取り組まれている「玄関先避難訓練」を実施しました。

普段過ごしている部屋から玄関までの移動時間を計り、逃げる動線の確保や家具の固定が出来ているかどうかを検証しました。

今回は、試験的に浜西・新開・元町地区周辺の5世帯を対象に行ないましたが、他地区へも広げ日頃からの備えについて確認し合える地域づくりを目指します。

さあ、一緒に訓練しましょう。
お部屋から玄関までの時間を計ってみましょうね。



自力で外に出られれば、近所の方や消防団の助けが得られやすくなります。

玄関先避難訓練

今日は訓練の日やったね～
ありがとう。来てくれた～？



玄関に出るだけでも、避難の手助けを受けられる確率が上がります。普段の訓練で、玄関までの移動時間や障害になる家具や荷物の確認をしておきましょう。

《ポイント》

- 自室から玄関までの動線の整理整頓
- 家具の配置を考え固定しておく
- 重たい物を下に軽い物を上に収納する



ふれあい作品展

地域で趣味・特技を楽しみながら仲間を増やしたり、時間を過ごしたりする個人やサークルが作った品の展示・販売をしました。11月17日から3日間開催し、会場となった『あったかふれあいセンターまんまる』には、初日から多くの方が詰めかけ、延べ201人の来場がありました。



日替わりで企画したものづくり体験教室も人気で“つまみ細工のお雛さま”や“多肉植物の寄せ植え”など参加者は、オンリーワンの作品を完成させることができました。

バザーや作品販売で得た収益の一部30,000円が久礼地域ふくし活動推進委員会に寄付され、今後の地域活動に役立てていきます。



最終日の19日は、こどもセンターとの合同イベント「はぐまるまつり」として多くの親子の来場もあり、盛況のうちに「ふれあい作品展」を終えました。

活動への問合せ：久礼地域ふくし活動推進委員会
(事務局あったかふれあいセンターまんまる)
TEL: 52-2258





小規模多機能型居宅介護事業所 いちょうの丘笹場って どんなところ??

- ・1 カ月単位の定額料金で、日中の「通い(デイサービス)」を中心に必要に応じて「訪問(ヘルパー)」、「泊まり」を組み合わせて 24 時間 365 日在宅生活を支援します。
- ・通いサービスは時間の決まりはなく「午前中だけ」「午後だけ」など短時間でも利用ができるため利用者の状態や体調に合わせた柔軟な通いサービスが利用できます。
- ・訪問サービスは時間、回数に制限がないため、服薬確認だけといった短時間の訪問を必要な時に必要な時間だけ利用できます。
- ・住み慣れた自宅や地域で安心して暮らしていけるように、どのサービスも同じ(顔なじみの)職員が支援します。

★小規模多機能型居宅介護事業所の1週間の流れをご紹介します。また、一般的なデイサービスや訪問介護事業所(ヘルパー)とで利用方法がどのように異なるのでしょうか?1週間の流れを比べてみました。

要介護2の方の利用例(負担額:1割)

【小規模多機能型居宅介護事業所を利用した場合】

月	火	水	木	金	土	日
訪問 [15分] (内服確認)	訪問 [1時間] (内服確認・ 自宅の掃除)	訪問 [15分] (内服確認)	訪問 [1時間] (内服確認・自 宅の掃除)	訪問 [15分] (内服確認)	訪問 [1時間] (内服確認・自 宅の掃除)	訪問 [1時間] (内服確認・ 自宅の掃除)
通い (昼食・入浴)		通い (昼食・入浴)		通い (昼食・入浴)		
訪問 [15分] (洗濯)		訪問 [15分] (洗濯)		訪問 [15分] (洗濯)		

【一般的なデイサービスとヘルパーを利用した場合】

月	火	水	木	金	土	日
ヘルパー [9:00~ 9:30] (内服介助・ デイ準備)	ヘルパー [10:00~ 11:00] (内服確認・ 自宅の掃除)	ヘルパー [9:00~ 9:30] (内服介助・ デイ準備)	ヘルパー [10:00~ 11:00] (内服確認・ 自宅の掃除)	ヘルパー [9:00~ 9:30] (内服確認・ 自宅の掃除)	ヘルパー [10:00~ 11:00] (内服確認・ 自宅の掃除)	ヘルパー [10:00~ 11:00] (内服確認・ 自宅の掃除)
デイ サービス [10:00~ 16:00]		デイ サービス [10:00~ 16:00]		デイ サービス [10:00~ 16:00]		



◎利用料金表(1カ月)

	通い	訪問	昼食代	おやつ代	日用品代	合計	泊り
小規模多機能型 居宅介護事業所	15,318円 ※月額定額です。		1回 500円 ×13日= 6,500円	1回 100円 ×13日= 1,300円	1カ月 500円	23,618円	1泊 2,000円 ※朝食 1回 300円 夕食 1回 500円
デイサービス	1日 838円 ×13日= 10,897円		1回 550円 × 13日 = 7,150円			28,425円	
ヘルパー	訪問		月・水・金 (30分利用) 1回 250円 × 13回 = 3,250円 火・木・土・日 (1時間利用) 1回 396円 × 18回 = 7,128円 10,378円				

●ご利用に関するお問い合わせは、

中土佐町社協/濱口(☎0889-59-0557)までご連絡ください。

中土佐町権利擁護支援センター

成年後見制度に関するご相談・親族後見人のお悩み

お気軽にご連絡ください

ご自身やご家族のために 成年後見制度の利用を考えている方

- 成年後見制度を利用した方がいいのか知りたい
- 親族後見人と専門職後見人の違いは？
- 金融機関等で勧められた
- 成年後見以外の方法はないの？

親族後見人として受任中の方

- 後見人として何をしたらいいか不安
- ひとりで全部抱えてしまって大変
- 何年も前に引き受けたけど、後見活動が難しくなってきた
- 家庭裁判所に聞くまえに、身近なところへ相談したい

こんな困りごとがあったら、、

認知症・知的障害・精神障害等により以下のような困りごとがある場合、家庭裁判所が選んだ成年後見人等が財産管理や介護等のサービス利用契約の支援を行う『成年後見制度』を使って改善できる可能性があります。

通帳や大事な書類をどこへ置いたかわからなくなることが増えて困っている



成年後見人等は、財産管理のお手伝いができます。

必要のない高額商品をいくつも購入してしまう



成年後見人等が、状況により契約を取り消すことができます。



福祉サービスや医療を利用するとき、手続きや支払いが自分一人では不安…

成年後見人等は、サービス等を利用するための相談に乗り、必要な契約や支払いができます。



保険契約のことや不動産の管理
・・・自分でできなくなったら、信頼できる人に頼みたい

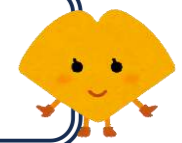
任意後見制度を利用して、あらかじめ支援者や支援内容について契約しておけば、将来の不安に備えることができます。

* 成年後見制度を利用している方のご相談も受け付けています

問合せ先：中土佐町権利擁護支援センター（中土佐町社会福祉協議会内）



いちょうの丘まつり



中土佐町福祉まちづくり施設が開設され、1年と半年が過ぎました。新型コロナウイルスの蔓延等で地域の方々との交流も難しい状況が続いていましたが、ようやく10月23日（月）にいちょうの丘まつりと題したイベントを初めて開催することができました。この日はお天気にも恵まれ、上ノ加江小学校1・2年生、大野見なかよし会、ハーモニカサークルの皆さんに演奏や踊りを披露してもらいました。

ご利用者様もじっくり耳を傾けたり、手拍子をしたりして楽しまれておりました。



ご利用者様も含め、地域の方にも足を運んでいただき、中土佐町福祉まちづくり施設を地域の方にも知ってもらえることができたように感じます。中土佐町の在宅福祉サービスの拠点として、住み慣れた自宅、地域でご利用者様が安心して生活できるようにサポートしていきます。

赤い羽根共同募金
中土佐町共同募金委員会からの
お知らせ

令和5年度の赤い羽根共同募金運動にご協力、
ありがとうございました。

地区長・常会長・班長様のご協力のもと、たく
さんの戸別募金が集まりました。また、企業・法
人のみなさまからも年末年始にも関わらず、たく
さんの大口募金があり皆さまのあたたかいご協力
に心から感謝申し上げます。

令和6年度の助成を受けたい団体を募集します！

まだ間に合う

対象団体

中土佐町で見守りや生活の
助けにつながる活動、いき
がいや地域を盛り上げる活
動を行っている団体・組織

募集期間

R6年2月9日
まで
希望される方は、
ご一報ください。

申請書類は事務局にあります。
お気軽にお問合せください。



『第51回高知県オールドパワー文化展』が開催
されます。シニアの方々が洋画・日本画・書道・写
真・工芸・彫刻の作品を出品されています。ぜひ鑑
賞しに行かれてみてください。

出品作品も募集しています。詳しくは、高知新聞
企業HPをご覧ください。高知県社会福祉協議会
いきいきライフ推進課（☎088-844-9054）
までお問合せください。

たくさんのご寄付をいただきました

(順不同・敬称略)

* プルタブ

西村 勇 山中 大吾 黒原 喜久
中平 里恵子 棟長 香代子 たにぞえ
高橋電器 道の川交流館 匿名希望…数名

* 切手

グループホームなかとさ かど福祉会
笹場スカッシュ 高橋電器 匿名希望…数名



* その他

中土佐ライオンズクラブ
(株) ライフプラザ光陽 匿名希望



皆さま、温かいお気持ちをありがとうございました♡大切にさせていただきます。